

飛驒に大学がやってきた!!

受講者募集

オープンカレッジ in 飛驒

2024

【主催】飛驒・世界生活文化センター活用推進協議会
(岐阜県・高山市・飛驒市・下呂市・白川村)

【協力】一般財団法人 飛驒高山大学連携センター

1 松本大学

開講日 8/17(土)

アンチエイジング～早死にしないために～

青木 雄次(松本大学大学院健康科学研究科 教授)

①13:00~14:30

「高齢者の3大不慮の事故死(平面転倒・浴槽内溺水・食物窒息)の現状と予防について」

②14:40~16:10

「最近の食品・栄養摂取の変化がフレイルやがんのリスクに与える影響について」

“元気で長生き”は万人の望みではありますが、その望みに調整可能な生活習慣が影響することをしっかりと知る必要があります。ここでは、「アンチエイジング～早死にしないために～」をテーマに、高齢者の3大不慮の事故死の現状と予防およびフレイルやがんのリスクと食習慣との関係について、最新の情報を提供したいと思います。飛驒地域の文化・芸術を健やかに長く享受するためにも本講座をご利用ください。

2 東京都市大学

開講日 8/24(土)

イノベーションを起こさせる教育を考える

西山 敏樹(東京都市大学都市生活学部 准教授)

①13:00~14:30「イノベーション教育の今」

②14:40~16:10「これからの若者をどう導くか」

社会の問題が複雑化し、問題解決はより広い視野で行う必要があります。しかし、これからの担う多くの若者に広い視野を持たせることはそう簡単ではない。イノベーション、つまりは革新的な技術や発想により新たな価値を生み出し社会に大きな変化をもたらすことが出来るようにどう導いて行ったら良いのか。イノベーション教育の今について大学の事例(鉄道を用いた走るスーパーや多摩川の水辺を使ったコミュニティスペースの運営など)に基づき説明し、将来の方向性も考えます。

会場 / 飛驒・世界生活文化センター、他
(岐阜県高山市千島町900-1)

受講料 / 1講座 2,000円

※受講料の他に課外講座費等が必要な講座があります。

飛驒地域の中学生・高校生は無料で受講いただけます。
ただし、課外講座費等は必要となります。

郷土学習・探究学習にもおすすめ

郵便はがき

お手数ですが
63円切手を
お貼りください

506-0032

岐阜県高山市千島町900-1

飛驒・世界生活文化センター
オープンカレッジ係 行

オープンカレッジ in 飛驒 2024
申込書

各講座の申込締切日(2週間前)までに郵送(切手貼付)、もしくはご持参ください。
申込締切前でも申込多数の講座は締め切ります。

申込方法 次の①②いずれかの方法でお申し込みください。

- ① 右記QRコードを読み取り、応募フォームより
- ② 下記申込書を飛騨センターへ提出[郵送(切手貼付)][窓口]



電話・FAXでのお申し込みはお受けできません。

※受講者には、各講座とも申込締切日後に「受講案内」を郵送またはメール送信いたします。

その他注意事項

●申込多数の講座は、申込締切日前でも締め切りますのでご了承ください。 ●複数受講でも受講料等の割引はございません。 ●受講料等は各講座の開始前に現金で徴収いたします。 ●納入いただいた受講料等は原則として返還いたしかねます。 ●ご記入・ご入力いただいた個人情報は、「オープンカレッジ in 飛騨」の運営以外には使用いたしません。 ●天候・講師の都合等により、リモート講義に変更、または日時・講座内容の変更、中止となる場合もございます。予めご了承ください。

【お問い合わせ】

飛騨・世界生活文化センター
指定管理者 飛騨コンソーシアム



〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1
休館日/毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)
TEL.0577-37-6111 www.hida-center.jp

飛騨センター 検索

3 文教大学

開講日 8/24(土)

わざわざ食べに行きたくなる「ご当地グルメ」
～「伝える」から「伝わる」の地域プロモーション～

青木 洋高(文教大学国際学部 専任講師)

- ①13:00~14:30「旅行ガイドブック的・地域プロモーションの極意」
- ②14:40~16:10「わざわざ食べに行きたくなる『ご当地グルメ』は何か違うのか」
長年、旅行ガイドブック「るるぶ」を発行する出版社で勤務し、各地の食資源を活かしたグルメ開発等の経験を踏まえて、地域の魅力を届けたい相手にしっかり届けるための地域プロモーションについてお話しします。大切なことは、地域の思いを一方向的に「伝える」ことではなく、しっかりとメッセージとして潜在的な顧客(旅行者)に「伝わる」ということです。時間もお金もかけてでもなお、わざわざ食べに行きたくなる「ご当地グルメ」を事例として、ターゲットの設定、商品開発、メディア戦略についても考えていきます。

4 東京大学

開講日 9/7(土)

重力波望遠鏡KAGRAによる宇宙の観測

大橋 正健(東京大学宇宙線研究所 教授)

- ①13:00~14:30「宇宙を知るための様々な観測方法」
- ②14:40~16:10「飛騨KAGRAによる重力波観測」

宇宙の謎は徐々に解き明かされつつあるとはいえ、まだまだわからないことの方が多いです。まず、これまでわかっている宇宙の姿と、現在世界中で進められている様々な宇宙の観測とその協力関係を解説します。それに続けて、アインシュタインが100年以上も前に存在を予言していた重力波を観測手段として、どのような宇宙の姿を知りたいのか、さらに時空の揺らぎを観測する重力波望遠鏡KAGRAの目標などについて説明します。

オープンカレッジ in 飛騨 2024 受講申込書 2024年 月 日

※ 必須 は必ずご記入ください。

| 受講希望講座番号 | 講座番号 | 開講日・講座名・大学名 |
|----------|------|--|
| | 1 | 8/17(土):アンチエイジング～早死にしないために～(松本大学) |
| | 2 | 8/24(土):イノベーションを起こさせる教育を考える(東京都市大学) |
| | 3 | 8/24(土):わざわざ食べに行きたくなる「ご当地グルメ」(文教大学) |
| | 4 | 9/ 7(土):重力波望遠鏡KAGRAによる宇宙の観測(東京大学) |
| | 5 | 9/ 7(土):太陽の活動と宇宙天気研究(京都大学)会場/飛騨天文台 |
| | 6 | 9/ 8(日):絵肌と構図・その画面効果について(名古屋芸術大学) |
| | 7 | 9/ 8(日):イスラームはどのような宗教なのか(慶應義塾大学) |
| | 8 | 9/14(土):人口減少と岐阜(飛騨)の未来(岐阜協立大学) |
| | 9 | 9/14(土):東アジアの庭園文化(愛知大学) |
| | 10 | 9/15(日):デジタルアーカイブの起源と未来(岐阜女子大学) |
| | 11 | 9/15(日):少子高齢化時代の地域コミュニティ(國學院大学) |
| | 12 | 9/21(土):岐阜の自然環境の現状とその保全(岐阜大学) |
| | 13 | 9/28(土):飛騨山脈の成り立ち2024(信州大学)会場/上高地 |
| | 14 | 9/28(土):和漢医薬学を学ぶ(富山大学) |
| | 15 | 9/29(日):看護の視点から考えてみよう(岐阜協立大学) |
| | 16 | 9/29(日):宇宙のはじまりと反物質・ダークマター・ダークエネルギー(国立天文台) |

| | | |
|---------|-----|------|
| ふりがな | | 男・女 |
| 氏名 | | (歳) |
| 住所 | 〒 - | |
| 電話番号 | - | - |
| メールアドレス | | |

申込締切:各講座とも開講日の2週間前、または申込多数の場合。但し、定員に余裕がある講座は2週間前でも申込受付しますのでお電話でご確認ください。

5 京都大学 飛騨天文台講座

開講日 9/7(土)

太陽の活動と宇宙天気研究

本講座は受講料の他に課外講座費3,000円が必要となります

永田 伸一(京都大学大学院理学研究科 助教)

- ①16:30~18:00「太陽観測と宇宙天気予報」
- ②18:30~20:00「65cm屈折望遠鏡による天体観測実習」

高山市上宝町蔵柱にある京都大学飛騨天文台では、先端的な観測装置を駆使した太陽の研究を行っています。飛騨天文台の望遠鏡や、人工衛星を用いた最新研究からわかってきた、太陽活動と地球や惑星への影響について解説します。また、初秋の夜空に輝く土星や球状星団などを、65cm屈折望遠鏡を用いて肉眼観測をします。

集合場所から全員でのバス移動となります。自家用車で直接飛騨天文台へは行けません。14:30集合~21:30解散を予定しています。詳細は本講座の申込締切後にご連絡いたします。

6 名古屋芸術大学

開講日 9/8(日)

絵肌と構図・その画面効果について

本講座は受講料の他に材料費1,000円が必要となります

長谷川 喜久(名古屋芸術大学美術領域 主任教授・日展特別会員)

- ①13:00~14:30「絵肌と構図・その画面効果について」
- ②14:40~16:10「短冊に描く富士」

作品の印象を大きく左右する絵肌(マチエール)と構図。これらが作品にとってどのような効果があるか、具体的な作品を画像で見ながら解説していきます。絵画鑑賞のコツを知り、制作における表現幅も拡張できる講義です。この機会にぜひご参加ください。後半は恒例の実技講座を行います。今回は短冊に富士を描き、こども構図と絵肌による効果を生かした制作をいたします。

7 慶應義塾大学

開講日 9/8(日)

イスラームはどのような宗教なのか:理念と実際

新井 和広(慶應義塾大学商学部 教授)

- ①13:00~14:30「イスラームの基本的な教義」
- ②14:40~16:10「実社会の中でのイスラームのあり方」

日本で生きる私達も日に日にイスラーム教徒と関わっていく機会が増えています。イスラームは厳格で難解な宗教だと考えられていますが、基本的な教義はシンプルです。また厳格だと考えられる戒律も実社会では合理的に運用されることも多いです。またどの程度戒律を守るのかも時代や地域、さらには個人によってまちまちです。この講座では理念としてのイスラームの基礎を学びます。一時間目では理念としての教義を、聖典クルアーンやイスラーム法を取り上げながらお話しします。二時間目では教義をどのような形で実社会に適用しているのかを、法の運用を例に学んでいきます。難しそうに見えるけれども実は明快な、でもやはり難しいところも持っているイスラームの面白さを学んでください。

8 岐阜協立大学

開講日 9/14(土)

人口減少と岐阜(飛騨)の未来

竹内 治彦(岐阜協立大学経営学部 教授)

- ①13:00~14:30「人口戦略会議『人口ビジョン2100』について」
- ②14:40~16:10「人口からみた岐阜県(飛騨)の未来」

人口戦略会議が10年ぶりに消滅可能性自治体を発表し話題になりましたが、この会議は1月に「人口ビジョン2100」という興味深い提言をまとめており、こちらの方が重要です。本講座では、この提言について説明します。また、人口減少に対して、どのように対応していくのかについて、岐阜県さらに、できるかぎり飛騨圏域の具体的な情報をもとにお話ししたいと思います。

9 愛知大学

開講日 9/14(土)

東アジアの庭園文化

緒方 賢一(愛知大学文学部 教授)

- ①13:00~14:30「東アジアの庭園文化①」
- ②14:40~16:10「東アジアの庭園文化②」

おそらく中国庭園にはじめて足を踏み入れた人は以下のような感想を抱くに違いない。「日本庭園とは全く違うな」「ゴチャゴチャして落ち着かないな」「変な形の石がたくさんあって気味悪いな」「壁ばかりで狭苦しいな」。橋や廊下は曲がりくねり、そびえ立つ山は石でできている。しかもその山は迷路になっていて人を迷わそうとする。しかし周りの中国の人たちはこの庭を楽しんでいるようである。彼らにはこの奇妙な空間が美しいもの、好ましいものと感じられているのである。本講座ではこの中国庭園をめぐるさまざまな事象を取り上げて検討する。その際に、西洋庭園、日本庭園、朝鮮庭園、琉球庭園などを随時参照していきたい。

10 岐阜女子大学

開講日 9/15(日)

デジタルアーカイブの起源と未来

久世 均(岐阜女子大学文化創造学部 教授)

- ①13:00~14:30「文化はどのように記録するのか」
- ②14:40~16:10「デジタルデータはどのように管理・流通するのか」

デジタルアーカイブは、「デジタル」と「アーカイブ」という言葉からできた和製英語とされています。デジタルアーカイブとは何か?デジタルアーキビストに必要な能力は何か?ここでは、言葉の意味と発展の歴史から、基本的な考え方を理解し、今後のデジタルアーカイブの方向性を考えます。

